



「生駒市水道事業ビジョン」を策定しました

「生駒市水道事業ビジョン」は、安心・安全な水道水の安定供給を継続していくため、50年、100年後を見据えた今後10年間の水道事業の方向性を示したものです。その概要をお知らせします。

■水道事業を取り巻く環境

- ◇給水人口と水需要の減少による給水収益の減少
- ◇水道管などの更新需要の増大や耐震化対策による費用の増加
- ◇県域水道一体化に向けた取組

これらの環境のもと、平成22年度に策定した「生駒市水道ビジョン」を改定し、厚生労働省や奈良県の方針を踏まえ、「生駒市水道事業ビジョン」を策定しました。基本目標は「安全」・「強靱」・「持続」で、中でも「強靱」を重要目標としています。



改定後の生駒市水道事業ビジョン

■各基本目標と施策概要 ※掲載にあたり、一部省略しています。

安 全	強 靱	持 続
<p>◇水質管理の維持向上</p> <p>各配水区域における給水水質の監視や、更新工事・新規給水工事における水質管理を徹底することで、安全でおいしい水の供給に努めます。</p> <p>◇水質の保全</p> <p>貯水槽管理者に対して、貯水槽を経由せず配水管の水圧により直接給水する「直結給水方式」の促進や、衛生管理の指導を引き続き行います。</p> 	<p>◇水道施設の更新と耐震化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浄・配水施設などや、管路について、更新と耐震化を行います。 ・停電時のバックアップである自家発電設備を計画的に更新します。 <p>◇災害・事故時に迅速に対応できる体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時に被害を最小限に抑えるためのシステム構築を行います。また、緊急遮断弁や緊急用給水設備の整備を行います。 ・実践的な訓練や研修を実施することで、円滑に対応できる人材を育成します。 	<p>◇安定した財政基盤の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務見直しや交付金活用の検討、小水力発電施設の継続的な運用などにより、財源確保に努めます。 ・漏水調査・早期修繕による漏水防止や効率的な水道施設の再編成により、コスト削減を図ります。 <p>◇事業運営体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の人材育成や適正配置により、組織力を強化します。 <p>◇市民サービスの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報を分かりやすく提供できるように、広報活動に努めます。 <p>◇広域的連携の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県域水道一体化の参加について、協議・検討します。

■確実な施策の実施に向けて

今後は、目標実現に向け各施策を実施していく中で、事業の進捗状況や効果を確認。必要に応じて施策を見直します。今後も安心して使用できる水道水を届けるため、より良い水道事業の運営に取り組みます。

ビジョン策定にあたり、パブリックコメントを実施しました。多数のご意見をいただき、ありがとうございました。

詳しくはこちら！

